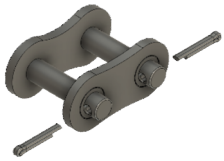
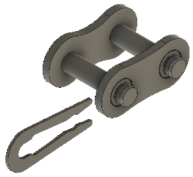
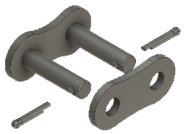
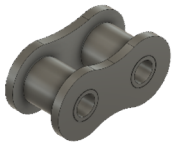
2020年5月1日

端末形式

記号	外形図	名称	解説
MWJL		M形継手リンク 割りピン止め	継手プレートは隙間ばめです。割りピンがプレート抜け止めとなります。伝動能力表の着色範囲、および吊り下げ用途にはF形継手リンクを推奨します。
MCJL		M形継手リンク クリップ止め	継手プレートは隙間ばめです。クリップがプレート抜け止めとなります。伝動能力表の着色範囲、および吊り下げ用途にはF形継手リンクを推奨します。
MSJL		M形継手リンク スプリングピン止め	継手プレートは隙間ばめです。スプリングピンがプレート抜け止めとなります。スプリングピンはピン孔に対し締まりばめになります。伝動能力表の着色範囲、および吊り下げ用途にはF形継手リンクを推奨します。
FWJL		F形継手リンク 割りピン止め	継手プレートは締まりばめです。プレート圧入後、プレート抜け止めの割りピンを取り付けます。伝動能力表の着色範囲、および吊り下げ用途にはF形継手リンクを推奨します。
FCJL		F形継手リンク クリップ止め	継手プレートは締まりばめです。プレート圧入後、プレート抜け止めのクリップを取り付けます。伝動能力表の着色範囲、および吊り下げ用途にはF形継手リンクを推奨します。
FSJL		F形継手リンク スプリングピン止め	継手プレートは締まりばめです。プレート圧入後、プレート抜け止めのスプリングピンを取り付けます。スプリングピンはピン孔に対し締まりばめです。伝動能力表の着色範囲、および吊り下げ用途にはF形継手リンクを推奨します。
PRPL		外リンク(RP)	リベット用ピン(RP)を用いた外リンクです。プレートは締まりばめです。プレート組付け後、ピンに締鋲を行います。
PWPL		外リンク(CP)	割りピン用ピン(CP)を用いた外リンクです。プレートは締まりばめです。プレート組付け後、割りピンを組付けます。

RL		内リンク	継手リンクや外リンクを用いて連結します。

注）
外形図は一例です。そのため、サイズや仕様によっては形状が本図と異なる場合があります。
M形継手リンクの継手プレートは、説明のため組み付けた状態で示しています。